

情報公開文書

課題名 : 膵神経内分泌腫瘍に対する外科治療成績に関する研究

研究期間: 倫理委員会承認日～2025年12月31日

1. 研究の対象

2010年1月以降に当院で外科的治療を受けられた膵神経内分泌腫瘍の方

2. 研究目的・方法

膵神経内分泌腫瘍は比較的稀な腫瘍で、良性の経過をたどるものから極めて悪性度の高いものまでその経過は様々です。近年の画像診断性能の向上に伴い、1cm以下の小さな段階で発見される症例も増えています。2010年以降、世界的にも疾患概念や分類が概ね確立され、本邦においても2015年以降、診療ガイドラインの整備が進んでいます。しかしながら、治療の適応や治療方法の選択、および手術における術式の詳細について、十分な知見が得られていない部分が残されています。単一施設での経験症例は少なく、実臨床においては、患者さんの状態に応じて、治療指針を参考に、診療科を越えて、かつ多職種にて検討を重ねた上で、診療を行っているのが現状です。外科的切除を行った膵神経内分泌腫瘍症例の治療成績を検証し、治療の対象となった患者さんの背景、外科治療の詳細、手術に伴う合併症を明らかにし、最新医学の知見に基づいて生存、再発に影響する因子を検討し、至適な治療戦略を提案します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、性別等の基本情報、病歴、血液検査結果、画像診断結果、治療歴、合併症の発生状況、病理結果、現在の状況 等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:
浜松医療センター 消化器外科 田村 浩章(研究責任者)
静岡県浜松市中区富塚町 328
TEL: 053-453-7111(代表)